

札幌市下水道事業
中期経営プラン
2025 2021-2025



SAPPORO

はじめに

下水道は、市民の安全で快適な暮らしと良好な環境を守り、社会活動をささえる重要なライフラインです。

現在、札幌市の下水道普及率は99.8%に達し、ほとんどの市民が下水道を利用できるようになっていますが、1970年代から1980年代にかけて集中的に整備を進めたため、今後は老朽化した管路や処理施設が急激に増加します。

加えて、集中豪雨の増加や大規模な地震の発生、将来的な人口減少に伴う下水道使用料収入の減少といった財政状況の悪化が懸念されるなど、大変厳しい状況に直面しています。

札幌市では、このような状況を踏まえ、「急激な増加が続く老朽化施設への対応」、「増加する自然災害への対応」、「一層厳しくなる経営環境への対応」を重要な要点とする「札幌市下水道ビジョン2030」を2020年8月に策定しました。

下水道ビジョン2030は、今後10年間の基本方針や基本目標、取組の方向性をまとめた計画であり、ビジョンの実現のためには、具体的な行動計画に基づいて、計画的に事業を進めていくことが重要であることから、今回、下水道ビジョン2030の前半5年間における事業計画や財政計画を定める「札幌市下水道事業中期経営プラン2025」を策定しました。

下水道事業をとりまく情勢の変化に対応し、将来にわたり良好な下水道サービスを提供していくため、本プランに基づいて、着実に事業を進めていくとともに、投資と負担のバランスに配慮しながら、健全な財政運営に努めてまいりますので、市民の皆さま、事業者の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年(2021年) 7月

札幌市下水道河川局長 西田 健一



目次

第1章 策定にあたって

1 目的	1
2 位置づけ・計画期間	1
3 中期経営プラン2020の実施状況	2
4 中期経営プラン2025の要点	7
5 基本方針と基本目標	7
6 中期経営プラン2025の構成	8

第2章 5年間の取組

I 安全で快適な暮らしと良好な環境を守るための取組

1 下水道機能の維持	9
① 下水道施設の維持管理	9
② 下水道施設の再構築	10
2 災害に強い下水道の構築	11
① 雨水対策	11
② 地震対策	12
3 公共用水域の水質保全	13
① 処理の高度化の推進	13
② 合流式下水道の改善	14
4 下水道エネルギー・資源の有効利用	15
① 下水道エネルギーの有効利用	15
② 下水道資源の有効利用	17
■ 整備箇所図	18
■ 年度別事業費	19

II 健全な経営を持続するための取組

5 財務体質の強化	20
① コストの縮減	20
② 財源の確保	21
6 運営体制の強化	23
① 技術力の維持・向上	23
② 官民連携の強化	24

III 幅広い世代への理解を促進するための取組

7 下水道の見える化	25
① 下水道科学館を活用した環境学習	25
② 効果的な情報発信	26

第3章 中期財政見通し

1 今後の財政運営について	27
2 中期財政見通し	27
3 2026～2030年度の財政見通し	29

第4章 進行管理

1 中期経営プラン2025の進行管理	30
2 指標一覧	31

参考資料

1 策定までの検討の経過	32
2 用語の解説	34